

紙風船

No. 1 2



校外での学び(修学旅行・FW)

6月の2週目は、校外学習がたくさんありました。教室から飛び出して学びの場を地域に変えての学習です。たくさんの発見や驚き、本物でなければ感じることのできない貴重な体験をしてきました。きっとそこから「なぜだろう?」「どうなっているのだろう?」という「問い」が生まれます。それを一人で探求したり、答えをみんなで考えたり……。「知ることの喜び」を子どもたちにはたくさん味わってほしいと思います。

〈6年 修学旅行〉

松島やお寺(瑞巖寺)の歴史をたくさん知れて楽しかったです。13年後の五大堂のご開帳に行ってみたいです。野球応援をしてジェット風船を飛ばしたことや友達とご飯を買って一緒に食べたことが印象に残っています。エスカレーターの乗り方のルールやマナーをしっかり理解しました。大人になって使う機会が増えたとき役に立つと思います。



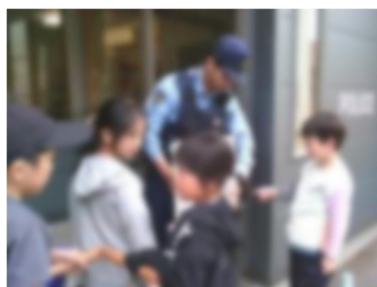
〈3年 角館へのFW〉



4 武家屋敷(河原田家)には、たくさんの外国人が見学に来ていてビックリしました。

桧木内は細い道は人通りが少ないけど、角館は細い道でも人通りが多くてビックリしました。角館にはお店がいっぱいあると思いました。特にお土産屋さんが多いと思いました。

〈2年 町探検〉



駐在所で、初めてパトカーに乗りました。悪いことはしていないけど、少しドキドキしました。車の中の赤いボタンを押すとサイレンが鳴るそうです。

ジェラート屋さんには2種類のアイスがありました。青い方は花の色だそうです。カップに書かれた数字は田沢湖の深さを表しているそうです。2種類の味を食べ比べてみたいです。

公共のルールやマナーを守りながら、しっかりと学んだ子どもたちでした。

人権の花の苗植え

17日（水）に、人権擁護委員の方2名を招いて、人権の花の植栽を行いました。

擁護委員の浅利さんから「人権とは全ての人が生まれながらに持っている権利で、みんなが幸せに生きるための大切なものです。」という説明を受けてから、縦割り班で植栽しました。高学年が低学年の面倒を見て植え方を教えながら、しっかりとベゴニアの苗をプランターに植えていました。



終わりの会で、「人権を守る」ことについてこんな話をしました。

「人権を守ることは人に優しくすることだけではなく、誰かがつらい思いや不公平なことに当たってしまったときに、『それはおかしい』と判断し、声に出したり、行動したりすることも人権を守ること。だから、『見て見ぬふりをしないこと、勇気を出して一歩動くこと』の積み重ねで、だれもが安心して過ごせる学校をみんなの手で作っていこう。」

各班で水かけ当番を決め、翌日の朝からしっかりと水やりもしています。花を大切に育てる気持ちは、相手を思いやる気持ちに通じます。みんなの優しさが形となって夏休み頃には大きく育ってきれいな花を咲かせることと思います。



プール清掃

18日（木）快晴の下、全校児童でプールの清掃をしました。

下学年はプールサイドの草むしりやゴミ拾い、更衣室の清掃をがんばりました。上学年はプールの中に入り、デッキブラシや大きなワイパーでプールの底にたまっている汚れをかき出す作業をしました。一冬超してプールの中には様々な生き物が生息していて、大量のカエルに悪戦苦闘していましたが、1時間後には元々の水色に戻りました。

現在、注水作業を終え、各種点検待ちです。

7月からは、体育の授業もプールでの水泳学習に切り替わります。天候に左右される水泳学習です。できるだけ、参加できるように、プール使用に関しては、各学年のお便りをよくお読みになり、用具等の準備をお願いします。

